

4555本のネガのスキャンに取り組んでいます

現在広島・基町チームは4,555本のネガのスキャンに取り組んでいます。

これらのネガは1976年から1977年に撮影され、1996年『原爆スラムといわれた基町』写真集出版向けのレイアウトの作業の中で使われなかったネガ群です。広島・基町チームでは原資料として全てのネガのスキャンをしています。

ネガスキャンをしながら目録の作成も同時に行なっています。目録では撮影年月日、撮影場所、撮影対象、撮影者などを記入していきますがここで問題となるのは撮影対象の表記の仕方です。表記の仕方を統一しておかないとデータベースとして機能しなくなるため、後で書き

直す必要がうまれます。

一つの例として「ムラサキアパート」は「市営高層アパート」に統一していくなど共通で確認したものを記入していく方向で検討しています。

基町は現在サッカー場ができ当時の面影を残すものはほとんどありません。けれど1976年、1977年撮影の写真の中には街並みの様子、畑で働く人、被爆した煉瓦づくりの建物、馬の水飲み場、街の俯瞰など貴重な写真がたくさんあります。

以下の写真はほんの一部ですがご紹介します。

(今村ひろみ・鈴木八千代)



「第一次長崎撮影」の写真検討合宿

第一次長崎撮影の800枚のプリントを地域別・班別に区分けして、そのとき出会った長崎を見つめ直し、写真検討を行います

日時：5月17日(金)～20日(月)

場所：奈良県生駒市山麓公園 ふれあいセンター



「半世紀前の谷中村写真展」

4月13日(土)より8月31日(土)まで上記写真展が「足尾鉍毒事件田中正造記念館」に於いて開催されています。

足尾・谷中の撮影とルポルタージュは、1973年の足尾銅山閉山を機に四九一（全日本学生写真連盟 OB,OG）によって提起され、現役大学生を含めた相当数の人間が参加しています。当時の資料の中に、「1970年、私達は公害キャンペーンとして全国に多発する公害に向けてカメラを向ける行為を起し、そして一冊の本として定着させました。その時は全国を覆う公害とそれに対する闘いの中で、足尾鉍毒事件は歴史的な意味を与えてくれました。そして今日、その歴史的な意味を現代的な立場から再度とらえかえし、歴史そのもの、それも民衆の側の闘いの意味としてとらえ返す必要を感じております。今回私達は、足尾鉍毒事件に関わったいろんな人達と出来るだけ多くお会いし、お話を伺い、聞き書きの形式をもって、写真とともに本にしたいと思っております。」という文章が残されています。こうした思考のもと、足尾・谷中に拠点を構え、集団撮影が展開されていました。2024年の今、

50年以上の年月を経て、アーカイブ構築という大目標の過程でこれらの写真を世に問うことが出来たと言えます。ぜひご覧ください。

又、田中正造の分骨を祀った唯一の神社である栃木市藤岡の田中霊祠に於いて4月7日満開の桜のもと、第112回の大例祭が行われました。今回の写真展には約50年前に撮影された大例祭の写真も展示されており、そこからは当時の雰囲気伝わって来ます。神官による祝詞の奏上後、「113年前の今日、4月7日は谷中と周辺の村の人達が遠く北海道のサロマベツへと出発した日です。私達はそれを忘れてはおりません。」と話された方がいました。その場にいた誰もが一瞬想いを馳せるかのように、場は静まりました。そして、1974年、全日による「北海道101集団撮影行動」の折に撮影されたサロマベツの写真が残されています。私達は、全日・四九一が取り組んだ撮影行動の全体像をかたち創るものひとつとして「足尾・谷中・サロマベツ」の写真展開催を今後実現させたいと考えています。
(福室 篤・茂子)



原爆の図丸木美術館の企画展「阿波根昌鴻 写真と抵抗、そして島の人々」



かつて、故大西忠保氏や張ヶ谷弘司氏等が関わって製作した写真集「人間の住んでいる島」では整理・修復した写真は197本(1,783コマ)でしたが、この写真展では2,600コマ以上をデジタル化しています。ただこれですべてではないと言います。

真っ白い壁に二段から五段に一章の「銃剣とブルドーザー」から四章の「人間の住んでいる島」まで大小の写真が並べられ、島の方達の闘いと多くの方の支援などを辿ることが出来ます。闘いと支援の歴史もさることなが

ら、闘いの為の必要から購入された一台の二眼レフで写し取った第四章の人々の生き様は圧巻のスケールで展開します。幾多の危険と苦難を強いられながら生きていく島の人達のありのままを記録した貴重なドキュメントです。

デジタル化の作業は今も進められていると言います。その作業も大変だと思いますが、それによって残される写真は「ヌチドゥタカラ 命どう宝」であると思えました。

4月20日に行われたトークショーは、会場に入りきれない盛況でした。
(東 闘)

'65～'79までの全日・491のアーカイブ作りは着々と進んでいます。お手持ちのネガや資料の情報をお知らせください。

お問い合わせ等：277-0053 柏市酒井根 2-20-11 東 闘 hig811@gmail.com